

計算機用日本語基本名詞辞書における記述項目の構成

6F-2

橋本三奈子* 桑畑和佳子* 青山文啓** 村田賢一*

*情報処理振興事業協会 **東海大学

1. はじめに

I PA技術センターでは、これまでに動詞と形容詞の計算機用辞書を作成し、『計算機用日本語基本動詞辞書 I P A L (Basic Verbs)』『計算機用日本語基本形容詞辞書 I P A L (Basic Adjectives)』として公開してきた。

現在は名詞辞書『計算機用日本語基本名詞辞書 I P A L (Basic Nouns)』の試作に取り組んでいる。この辞書は、動詞辞書、形容詞辞書の流れをひきつぎ、名詞の持つ構文内部の文法的な働きに焦点をあてたものとなるはずである。

本論文では、I P A L名詞辞書の記述項目の構成について述べる。

2. 名詞辞書の方針

一般に、名詞は構文上単純な振舞いをするかのように思われやすいが、次にあげる名詞【反対】の用法はかなり複雑なものである。

- (1) …市民の要望が強い三番目の都立高校誘致には、私たちも反対はしていない。(朝日新聞)
- (2) …名門ライターが株の譲渡制限を撤廃して上場することには反対も強く、…(朝日新聞)
- (3) 減税財源として大型間接税を導入することには反対だ。(朝日新聞)
- (4) …二市議(共産党)が、定数削減に反対の態度を明らかにしているだけで、…(朝日新聞)
- (5) われわれは、たとえ防衛が目的とはいえ宇宙への軍拡に反対する。(朝日新聞)
- (6) その実施は、銘柄米産地などからの反対で糊上げになったが、…(朝日新聞)
- (7) あなたの言っていることは事実と反対だ。(ライトハウス和英辞典)
- (8) …矢印と反対の電流が流れると、VとCの電圧の和がDにかかり、Cを充電する。(図解実験観察大辞典 物理)
- (9) 静的精度の誤差の傾向が規格と反対になっているもの。(よくわかる旋盤作業法)
- (10) 絵の具を何度も重ねて描く重厚な油絵とは反対に、水彩画のような「石川画風」を見いだした。(朝日新聞)
- (11) …後ろ二両に女子生徒はゼロ、反対に前四両は女子ばかり。(朝日新聞)

仮に学校文法の品詞分類に従えば、上の例のうち、(1)(2)(3)(4)(6)(7)(8)(9)(10)は名詞で、(5)は動詞、(11)は「反対に」全体で副詞(あるいは接続詞)という品詞表示が与えられるはずである。

ところで、上にあげた(1)-(11)の名詞句を「NP」に置き換え、係助詞あるいは副助詞を格助詞に直して文型を表示すれば、次のようになる。

- | | | | | |
|------|-------|-----|--------|----|
| (1) | NPガ | NPニ | 反対ヲ | スル |
| (2) | | NPニ | 反対ガ | 強イ |
| (3) | NPガ | NPニ | 反対 | ダ |
| (4) | | NPニ | 反対ノ | 態度 |
| (5) | NPガ | NPニ | 反対φ | スル |
| (6) | NPカラノ | | 反対 | |
| (7) | NPガ | NPト | 反対 | ダ |
| (8) | | NPト | 反対ノ | 電流 |
| (9) | NPガ | NPト | 反対ニ | ナル |
| (10) | | NPト | 反対ニ、…… | |
| (11) | | ……、 | 反対ニ、…… | |

ここで【反対】は大きく(1)-(6)と(7)-(11)との二つに分かれる。例えば、(1)-(6)には対義語として「賛成」があるが、(7)-(11)にはそのような関係にある別の単語を見つけることは難しい。また、(7)-(11)には類義語として「逆」があるのに対して、(1)-(6)にはそのような単語はない。

先に触れた品詞の違いは、一面で【反対】のあとにくる(助詞、助動詞などの)単語の性格の違いに由来すると考えることも可能である。つまり、品詞表示とは文節内部の問題に過ぎないのに対して、I P A L名詞辞書で重視されるのは、その見出し語が文型内部で持つ格関係に関する情報である。

(1)に現れる【反対】はヲ格を伴うが、これと最も関係の深い(5)についても【反対】スル全体を動詞として考えるのではなく、名詞【反対】と動詞スルとがφ格助詞で結びついた形であると捉える方が都合がよい(但し以下でも「サ変動詞用法」という名称でこれらと呼ぶ)。

3. 記述情報の構成

I P A L名詞辞書に記載される統語情報は大きく次のように分かれる。

- | | | |
|-----|------------|----------|
| I a | 述語の項になる用法 | …(1)(2) |
| | b サ変動詞用法 | …(5) |
| II | 述語になる用法 | …(3)(7) |
| III | 連体用法 | …(4)(8) |
| IV | 連用用法 | …(9)(10) |
| V | 連体修飾を受ける用法 | …(6) |

たとえば、見出し語【反対】は(1)(2)(5)で「述語の項になる用法」、(3)(7)で「述語になる用法」、

The organization of the lexicon of Japanese basic nouns.

Minako Hasimoto*, Wakako Kuwahata*, Fumihiko Aoyama**, Kenichi Murata*.

*Information-technology Promotion Agency, Japan. **Tokai University.

(4)(8)で「連体用法」、(9)(10)で「連用用法」、(6)で「連体修飾を受ける用法」として、それぞれ記述を進める(ここで見出し語の記述範囲は単文レベルの肯定平叙文に限り、例えば(11)のようにその範囲を越えるものについては、統語情報の中では周道的に扱うだけである)。

これらの情報を目安に、類似するものを一つの類としてまとめることができる。こうしてまとめられた類をここでは「ブランチ」と呼ぶ。例えば、2であげた【反対】の場合では、(1)-(6)を一つのブランチ、(7)-(10)を一つのブランチとすることができる。【反対】の記述項目の構成を図示すれば以下の図ようになる。

以下に図の解説をいくつか加えておく(図の中で見出し語はNP0で示す。また格名詞句は一つの文型に二つまで現れると考え、述語に近い方からNP1、NP2と番号を振った)。

公開中のI PAL動詞辞書、形容詞辞書と同様、名詞辞書でも「述語の項になる用法」において、その名詞に意味素性を表示し、共起する述語を記述する。ここでは、名詞の意味素性が共起する述語に従って変異するという立場から、名詞の意味素性ごとに区分し、述語との共起関係を記述する方針である。

また、2.で述べたように、この名詞辞書では、サ変動詞としての用法を「述語の項になる用法」の一つとして考える。しかし、「連体修飾を受ける用法」において、次のような修飾関係を記述するとき、サ変動詞として持つ文型の格関係を無視して分析することはできない。

- (12) 文型: NP1ガ NPニ NP0の スル
NP1の意味素性: HUM/ORG [人間/組織]
NPの意味素性: ACT/INF [行為/情報]
例: 親が結婚に反対する。
- (13) NP1 [HUM/ORG] カラノ/ノ NP0
例: 親からの反対, 親の反対
NP [ACT/INF] ヘノ NP0
例: 結婚への反対

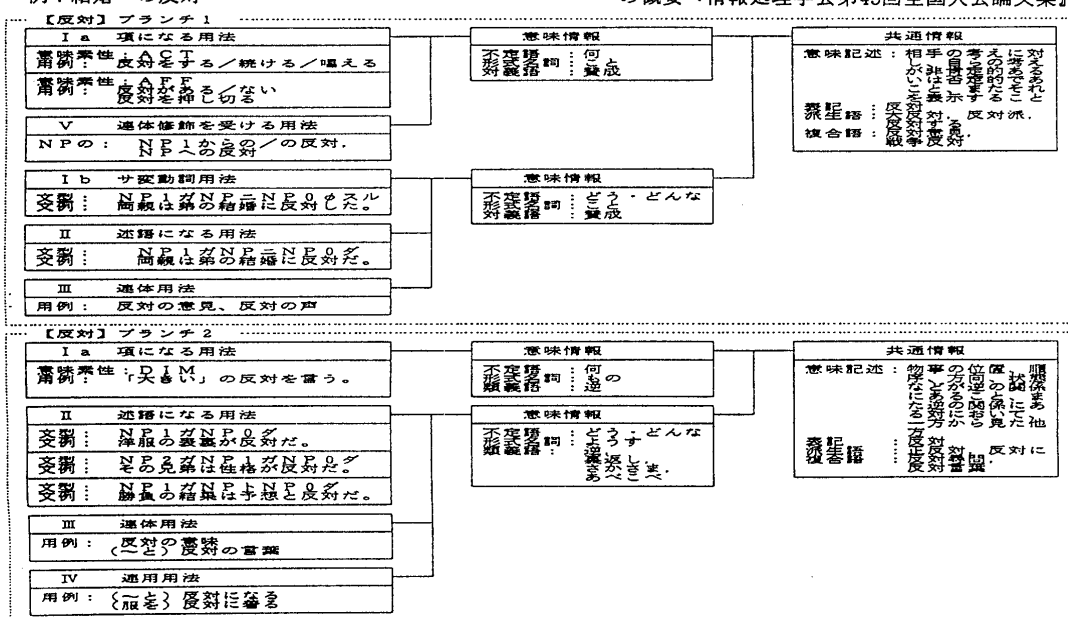


図 【反対】の記述内容

というのは、(13)に例を示したように連体の格助詞ノの前には、ガ、ヲ、ニ以外の格助詞なら出現可能だが、ノ格の前の格助詞の出現に関して何らかの一般化を試みようとするれば、(12)にあげたようなサ変動詞の取る文型とそこに現れる名詞句の意味素性を参照する必要があると考えられるからである。

そこで、「NP0のスル」については、特に、文型やそこに現れる名詞句の意味素性などの情報を記述する。この「サ変動詞用法」および「述語になる用法」では、I PAL形容詞辞書の終止用法欄と同様に、文型が異なる場合に下位区分を行う。

また、ブランチ内で共通している情報(意味記述・表記・派生語・複合語⁽¹⁾)等はまとめて記載する。不定語・形式名詞や対義語・類語語などが用法によって異なる場合は、下位区分して記載する(図の中の「共通情報」「意味情報」参照⁽²⁾)。

4. おわりに

以上述べてきたように、I PAL名詞辞書では、名詞のさまざまな用法を、構文、修飾関係、語構成、形態等の観点から網羅的に記述することを目指している。従来、体系的には研究されていなかった名詞の文法的特徴が明らかになれば幸いである。

謝辞 共同研究者であるワーキング委員、臨時ワーキング委員の方々に深く感謝の意を表する。

(1) 次のような複合語の分析については本論文では触れなかった。

スイッチを切った瞬間: 指針はaと反対方向に流れる。(理科実験指導シリーズ 物理)

(2) 統語情報の記述項目の詳細および共通情報、意味情報の記述項目については、次を参照されたい。

橋本^三(1991)名詞の文法的性質とI PAL名詞辞書『情報処理振興事業協会技術センター第10回技術発表会論文集』

桑畑・橋本^三(1992)計算機用日本語基本名詞辞書の概要『情報処理学会第45回全国大会論文集』